



Child & Woman Net Tokai  
こども女性ネット東海

---

# こども・女性ネット東海の活動のはじまり



熊本地震 まさかの連続地震

2016年4月14日 21時26分 マグニチュード 6.5 最大震度 7(益城町)

2016年4月16日 1時25分 マグニチュード7.3 最大震度:7(益城町・西原村)

2016年4月20日 熊本こども女性ネットの立ち上げ支援

熊本こども女性ネットを支援するために愛知でネットワークづくりを行った。

そこで学んだこと・・・

災害時、妊婦・乳幼児・こども・女性を守るためには、

普段の活動とゆるやかなネットワークが大切であること

2017年12月13日、2019年1月27日の2回のシンポジウム

2019年9月4日公開勉強会を開催し

2020年8月 一般社団法人こども・女性ネット東海設立の準備へ

(現在会員40名、facebook公開グループメンバー1000人)

# こども・女性ネット東海の目的



緊急時・災害時声を上げにくい妊婦・乳幼児・こども・女性の命を守るために、日ごろより防災・減災の活動等「たすかる」活動を行う。

また、被災地も含め「たすける」活動を行う、こどもと女性の人材育成に努め、こどもと女性の主体的な参画と多様で多彩な主体者による連携・協力により、新たな地域のコミュニティを醸成していくことを目的とする。

# 熊本地震では

熊本地震がおこり、たくさんの方が不安な日々を過ごしました。



熊日新聞 2月16日  
震災10ヵ月後子どもたちへのケアが必要  
夜泣き増えた、暗い場所怖がる...熊本地震、親子55%に精神的影響

しかし、このような取り組みもありました(震災発災後2日目)





# 解決すべき課題

---

妊婦、乳幼児、こども、女性への配慮は見落とされやすい。

⇒妊婦は少しの出血でも大事に至る。

不安で母乳がでなくなる。性被害が怖い。夜泣きが増えた。

避難生活において、妊婦、乳幼児、こども、女性ができるだけ早く安心して日常を取り戻すことができるように備えをする

新型コロナウイルス等感染の心配もある

# 愛知県避難所マニュアル(平成30年3月改定)

## 6つの基本方針



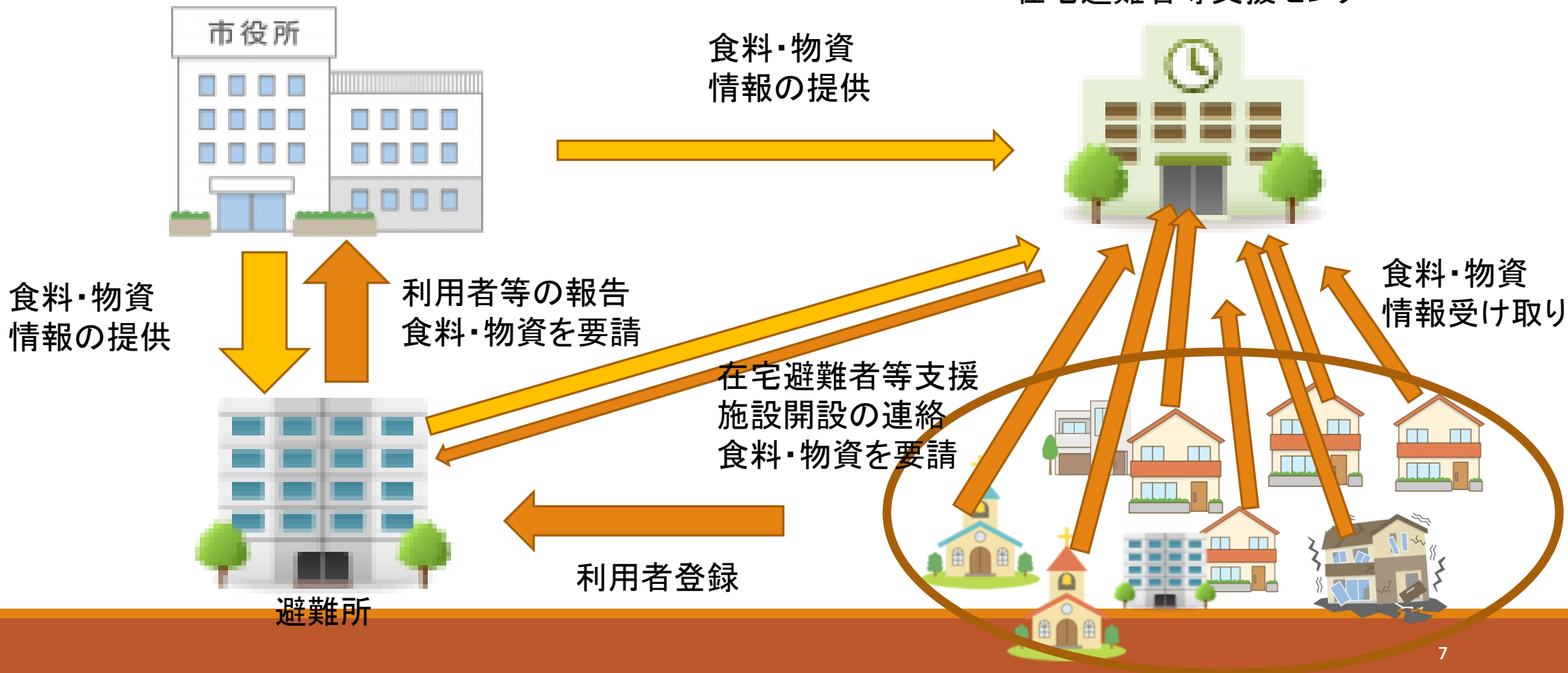
1. 避難所では、地域の人々の安全を確保し、生活を再建するための支援を提供します。
2. 避難所は、地域のライフラインが復旧する頃まで設置し、復旧後はすみやかに閉鎖します。
3. 避難所の運営は、避難所を利用する人(避難所以外の場所に滞在する人を含む)の自主運営を原則とします。
4. 避難所の運営は、**男女共同参画の視点や、特に配慮を必要とする人**への支援に配慮して取り組みます。
5. 避難所は、地域や市町村災害対策本部と連携し、避難所以外の場所に滞在する被災者へも支援を提供する拠点として機能することをめざします。
6. 避難所の後方支援は、市町村の災害対策本部が主に行います。

# 避難所以外の場所に滞在する人々に 物資や情報を届けるための施設 (在宅避難者等支援施設)



市町村対策支援本部

在宅避難者等支援センター



妊婦・乳幼児・こども・女性が  
緊急時・災害時でも安心して  
避難生活を送ることができる  
居場所があったら、どんなに  
心強いでしょうか。

互いに地域で  
知恵を出し合いませんか

---